

## 第8回 運営推進会議 会議録

- ①事業所名・住所 社会福祉法人登別千寿会  
緑風園サテライト型特別養護老人ホーム ニナルカの里  
登別市千歳町2丁目11番地10
- ②サービス種類 地域密着型介護老人福祉施設
- ③開催日時・場所 令和元年8月29日(木) 16:00~16:40  
ニナルカの里 地域交流スペース
- ④出席者 ご利用者・家族代表:M. N様  
市職員:市高齢・介護グループ 稲見 清香  
地域代表:南千歳町内会 相談役 畠山 重信  
包括職員:登別市地域包括支援センターあおい  
管理者 杉本 泰伸  
見識者:社会福祉法人登別千寿会  
特別養護老人ホーム緑風園  
理事・総合施設長 小田 恭久  
当事業所職員:施設長 永山 雅一  
生活相談員 奥山 繁  
事務係主任 小林 覚(書記)  
尚、登別市消防署の代表者は欠席。  
※構成メンバー9名中8名出席。成立。
- ⑤報告並びに議題
- ・報告(1) 職員の体制について  
当日配布の資料のとおり報告。全員、承認。
  - ・報告(2) 活動実施状況及び計画について  
当日配布の資料のとおり報告。全員、承認。
  - ・報告(3) 事業実績報告(6~7月)について  
当日配布の資料のとおり報告。全員、承認。

- ・報告（４） 介護予防拠点の取り組みについて  
当日配布の資料のとおり報告。全員、承認。
- ・報告（５） ショートステイの実績報告（６月～７月）について  
当日配布の資料のとおり報告。全員、承認。
- ・議題 ご家族様からのご意見・ご要望や地域代表等構成員からの評価・感想、ご要望 等。

- ・家族代表M. N様～こちらに入所してから１年近く経って、本当にお世話になっております。入所定員が２９名ということで、入所待ちの人も多くいると思いますので、もっとこういう施設を増やしていただけてもらえるといいなと思います。
- ・永山～特別養護老人ホームは、地域密着型なら市、広域型の特養ならば、北海道の介護保険事業計画の中で特養の整備計画があって、はじめて施設を作ることができるので、当法人が独自に増やすということにはできないですが、貴重な意見として承ります。
- ・畠山氏～先日のニナルカの里まつりのときに、簡易テント（タープテント）を使っていたので、あれだと風で煽られることがあるので、町内会でテントを先日購入したので、使っていただければ、お貸しいたします。  
また、ダイヤモンド会でおまつりなどお手伝いできることがあれば、積極的にやりたいので、遠慮なく言ってください。
- ・永山～いつもご協力ありがとうございます。テントは来年使わせて頂きたいと思います。
- ・稲見氏～特定処遇改善加算が１０月から開始になり、届出が８月３０日までなので、お忘れなくよろしくお願いします。
- ・小林～本日、提出しましたので、明日には届くと思いますので、宜しくお願いします。
- ・永山～（家族代表M. N様に）１０月から介護職員等特定処遇改善加算という加算があらたにつくことになり、介護職員への処遇改善の為に使うものになります。ご家族には現在より数百円の負担増となりますが、なにとぞご理解の程宜しくお願いします。
- ・杉本氏～ニナルカの里と包括と一緒に協力して、認知症カフェを独自にやっていたらと考えているので、宜しくお願いします。

- ・小田～ニナルカの里まつりお疲れ様でした。初めての開催ということで、反省点多かったと思いますが、反省点を生かして、来年はさらにより良いおまつりにしていって貰えたらと思います。

⑥次回開催予定            令和元年10月の予定。  
追って連絡する旨、全員了承。

以上をもって、当日の会議終了。

議事録作成日：令和元年9月2日（月）    作成者：小林 覚